

令和2年12月末日

各従業員
お取引先の皆様へ

令和2年10月（第9期）決算のご報告

温泉の素.com 株式会社
代表取締役 鈴木健太郎

平素は、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
別紙の通り、第9期の決算がまとまりましたのでご報告申し上げます。

<はじめに・・・当期の主な動き>

■第9期の前半は消費税増税・コロナ自粛で売上低迷

温泉施設への販売を主力としているが、上記の理由により観光客が減少し売上が低迷した。一方でGOTOトラベルキャンペーンが始まると、急激に注文が入り10月には売上が前年を上回った。

■受注システムの導入

これまで、製造指示作成後のコンピュータシステム化を図ってきたが、今回製造指示作成に至るまでのシステム化を始めた。具体的には、ネット注文用のホームページを立ち上げて、そのホームページで温泉施設様がネットショッピングする形式で注文し、製造指示作成につなげるようにした。また同時に、納期回答、売上管理ソフト、佐川急便出荷データ、顧客管理ソフトにつなげるようにし省力化の土台をつくった。まだまだネットからの注文が10件中2～3件となっているが、5割程度まで伸ばしたい。

■25gの1回分も1ロットからフィルム印刷に移行した

特段にラベル貼り品を希望されなければ1ロット(200個)もフィルムにオンデマンド印刷し商品とするようにした。これにより、お客様は、わずか200個でもフィルム印刷された商品が手に入るようになり、一般的にオンデマンドでも5000個、もしくは10000個から製造する市場の中で、弊社が圧倒的に優位に立っている。

■色のスキルアップが進まず

第9期に色のスキルアップとしてカラーコーディネーターの資格取得を目指すとした。6月の試験がコロナにより、中止となり受験できなかった。第10期を目指す。

■損益計算書 内訳は比較貸借対照表をご覧ください。

【売上】売上 12,031 万円（対前年－3231 万円＝78.8%）

昨年、今年の売上を 1 億 2000 万円と予想した。消費税増税による減少を想定してのことだったが、コロナ過のなかで奇しくもその予想が的中した。

売上減の要因は、消費税の増税により観光需要が落ち込んだこと、コロナウイルスの蔓延により観光需要が落ちたことである。

主力の観光業や温泉関連施設の来客は前年比で 50%以下まで落ちこんでいるが、同様に土産品もそれ以上に売れなくなっている。弊社の売上がそこまで落ち込まなかったのは、数年にわたり取り組んできたアニメの入浴剤ニーズなどが功を奏したものである。

【仕入】仕入 3,536 万円（対前年－292 万円＝92.4%）

売上減に応じて仕入れも同様に減ってしかるべきであるが、思ったより減らなかったのは、第 1 に在庫の処分をすすめたからである。前述してあるが、弊社は令和 3 年 2 月に新工場に移転する予定である。製造業として薬機法上の所在地記載が必要であるが、袋に表記した住所が変わるのでその袋はいずれ廃棄することになる。したがって手の空いたときに焼却処分を実施した。

第 2 にアニメ関連の入浴剤は、着色料や香料が必ず必要となる。（無色無臭の入浴剤はほとんどない）したがって、売상을伸ばすアニメ関連は材料原価が上がる。特に香料が必要となる場合は、新しい香料は少量しか使用しなくても、開封したら在庫棚卸しはゼロ円で計上するので原価は 1 本必要となる。実際には 8 割残っている場合もある。一巡すれば原価も落ち着くであろう。

化粧品ボトルなどは 3000 本単位である。1 巡し再購入した。

【販売費及び一般管理費】9735 万円（対前年－1138 万円＝89.6%）

コロナ過で代表者の役員報酬を 5 月から 0 にした。従業員の増員はしたものの、コロナ過での雇用調整助成金が支給されるので従業員給与は 100%支給した。退職金を支給した。グループ会社に地代の減免をしてもらった。減らすところは減らした。一方で次につながるようになりストラは一切やらなかった。

【営業利益】－1241 万円（対前年－1807 万円）

営業外収益・・・太陽光発電 117 万円（－20 万円）、持続化給付金 220 万円、家賃補助 16 万円、雇用調整助成金 360 万円 他

営業外費用・・・利息 47 万円（＋7 万円）

【経常利益】－523 万円（対前年－1192 万円）

【総論】

コロナが収まればそこそこ回復することは間違いないであろう。実際に令和 2 年 10 月 11 月 12 月の GoTo トラベルキャンペーンのおかげで、対前年の売上を大幅に上回っている。観光客さえ戻れば回復するのは間違いない。当面はアニメ関連の売上に期待する。

■貸借対照表

【流動資産】8594万円（対前年+3670万円=174.5%）

コロナ実質無利子の借入金で4000万借りておいた。

通常の返済はし続けている。

売掛金や受取手形は12月末時点ですべて現金化していて不良債権はない。

【固定資産】2180万円（対前年-912万円=70.5%）

大きな設備投資は全くしていない。減価償却によるマイナスである。

※長期貸付金の50万円はここ5年以上同じ状態だが、不良債権化している。貸し倒れが起きれば、社長勘定借入金と相殺するか、利益が出ていれば貸し倒れ処理する。

【流動負債】1024万円（対前年+247万円=131.8%）

買掛金の126万円増は通常の買掛けである。前述のGotoトラベルが影響している。

短期借入の300万円増は長野県信用組合からである。

【固定負債】8381万円（対前年+3053万円=157.3%）

内訳：長期借入金においては、コロナ実質無利子貸付けで2530万円増の7129万円。

代表者からの借入523万円増で1252万円。

内訳書の通り、7129万円の借入あるものの、現金で5873万円持っているので、当面は心配なкаろう。

代表者からの借入もいずれ増資の際に相殺する予定である。今は会社としての借入であるが、資本のようなものと考えている。

【株主資本】1,367万円（対前年-542万円）

資本が減少しているが、代表者からの借入として523万円増えているので、実質の資本（体力）が大幅に減少している訳ではない。

【総論】

毎月の返済額は2年12月時点で、八十二銀行93万円、長野県信用組合34万円、日本政策金融公庫5万円=132万円である。

銀行借り入れは予定通り返済している。

【第10期の重点施策】

■売上面

<温泉の素分野>

コロナ過が収まらないと観光客が戻らず伸びない。通常のホテルレストランショーなどに出展していくのみである。ビジネスホテル向けの入浴剤を提案してみる。

<入浴剤分野>

今期もギフトショーなどへの出展で伸ばしていく。ここは伸びる。

他社（入浴剤メーカーや化粧品メーカー）のOEMもできるようにしていく。

<化粧品の分野>

既存の温泉の素取引先を相手に少しずつ展開していく。昨年同様

■設備投資

<温泉の素、入浴剤、共通>

まず、入浴剤分野を伸ばしていくためにはホームページ等の充実であろう。「温泉の素」というキーワードではNo1にあるが、「入浴剤」では全く上位に検索されない。第9期にお金を掛けてSEO対策したので、そこそこの上位に来るようになった。問い合わせも増えたので確実に物にしていく。2月の工場移転が控えているので、秤量混合から充填閉塞まで全ての2ライン化を果たすこと。また、将来のロボット化を目指し、ラインを整えていく。また、工場が広くなることで、アソート作業や多量の生産がより一層できるようになる。また付加価値の高いパッケージへ挑戦していきたい。まずは目前の工場の正常稼働に努める。

■人的整備

製造指示書作成以後の整備は既にできている。しかし、営業や経理、配送便手配、デザインなどの製造指示書作成前の工程整備が弱い。人的な面をサポートする仕組み作りになるわけだがここをやっていく。丁度、コロナ過で手空きの時間もあるので取り組めるだろう。

■色のスキルアップ（昨年できなかったもので、再チャレンジ）

温泉の素の中身といえば、主成分、香り、色である。これまで、

- ① 主成分についてのスキルアップとして、温泉療養指導士。(4名)・・・7期
- ② 香りのスキルアップとして、アロマセラピーアドバイザー。(5名)・・・8期
と資格取得をしてきた。今年度(10期)は、意欲ある者の中から、
- ③ 色のスキルアップとしてカラーコーディネーター

の資格取得を目指す。

決 算 報 告 書

(第 9 期)

自 令和 1 年 11 月 1 日
至 令和 2 年 10 月 31 日

温泉の素. com株式会社

長野県飯田市中村1758番地2

貸借対照表

令和 2 年 10 月 31 日現在

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
	円		円
【流動資産】	【 85,940,076】	【流動負債】	【 10,241,909】
現金及び預金	58,737,264	買掛金	4,064,294
売掛金	16,818,205	短期借入金	3,000,000
商品	10,302,276	未払金	946,115
未収入金	82,331	未払法人税等	182,500
【固定資産】	【 21,800,518】	未払消費税	2,049,000
(有形固定資産)	(18,817,709)	【固定負債】	【 83,819,400】
建物	5,451,739	長期借入金	71,296,000
機械装置	11,307,482	長期借入金役員	12,523,400
車輛運搬具	597,910		
工具器具備品	1,460,578	負債の部合計	94,061,309
(無形固定資産)	(1,788,189)	純資産の部	
ソフトウェア	1,788,189	【株主資本】	【 13,679,285】
(投資その他の資産)	(1,194,620)	(資本金)	(20,000,000)
敷金	340,500	資本金	20,000,000
長期貸付金	500,000	(利益剰余金)	(△6,320,715)
保険積立金	354,120	繰越利益剰余金	△6,320,715
		純資産の部合計	13,679,285
資産の部合計	107,740,594	負債及び純資産の部合計	107,740,594

損 益 計 算 書

科 目	金 額	円
【純 売 上 高】		
温泉の素売上高	116,693,667	
化粧品売上高	3,617,782	120,311,449
【売 上 原 価】		
期首棚卸高	10,683,911	
温泉の素仕入高	32,638,167	
化粧品仕入高	2,348,873	
合 計	(45,670,951)	
期末棚卸高	10,302,276	35,368,675
売 上 総 利 益		(84,942,774)
【販売費及び一般管理費】		97,359,723
営 業 損 失		(12,416,949)
【営 業 外 収 益】		
受 取 利 息	514	
売 電 収 入	1,170,210	
雑 収 入	6,488,320	7,659,044
【営 業 外 費 用】		
支 払 利 息	472,253	472,253
経 常 損 失		(5,230,158)
【特 別 損 失】		
固定資産売却損	11,528	11,528
税引前当期損失		(5,241,686)
法人税住民税及事業税		182,500
当 期 損 失		(5,424,186)

販売費及び一般管理費

科 目	金 額	円
広 告 宣 伝 費	847,388	
荷 造 運 賃	2,489,750	
研 究 開 発 費	20,460	
役 員 報 酬	2,910,000	
給 与 手 当	50,403,213	
退 職 金	1,352,500	
雑 給	62,501	
法 定 福 利 費	5,670,834	
福 利 厚 生 費	2,271,308	
減 価 償 却 費	9,141,441	
修 繕 費	914,500	
事 務 用 品 費	879,124	
消 耗 品 費	2,979,231	
水 道 光 熱 費	468,077	
旅 費 交 通 費	2,574,430	
支 払 手 数 料	1,167,608	
租 税 公 課	1,021,611	
交 際 接 待 費	410,602	
保 険 料	3,118,340	
通 信 費	228,663	
諸 会 費	171,400	
車 輛 費	5,700	
新 聞 図 書 費	24,522	
地 代 家 賃	7,092,464	
燃 料 費	520,239	
分 析 研 修 費	28,500	
管 理 諸 費	56,553	
雑 費	528,764	
合 計		(97,359,723)

比較貸借対照表

令和 2 年 10 月 31 日現在

科 目	資 産		の 部	
	当 期	前 期	増 減	前期比
	円	円	円	%
【流 動 資 産】	[85,940,076]	[49,239,974]	[36,700,102]	[174.5]
現金及び預金	58,737,264	26,723,136	32,014,128	219.8
受取手形	0	412,000	△412,000	
売掛金	16,818,205	11,310,212	5,507,993	148.7
商 品	10,302,276	10,683,911	△381,635	96.4
未収入金	82,331	110,715	△28,384	74.4
【固 定 資 産】	[21,800,518]	[30,922,072]	[△9,121,554]	[70.5]
(有形固定資産)	(18,817,709)	(28,754,414)	(△9,936,705)	(65.4)
建 物	5,451,739	5,834,316	△382,577	93.4
機 械 装 置	11,307,482	19,499,578	△8,192,096	58.0
車 輛 運 搬 具	597,910	897,762	△299,852	66.6
工 具 器 具 備 品	1,460,578	2,522,758	△1,062,180	57.9
(無形固定資産)	(1,788,189)	(1,299,918)	(488,271)	(137.6)
ソフトウェア	1,788,189	1,299,918	488,271	137.6
(投資その他の資産)	(1,194,620)	(867,740)	(326,880)	(137.7)
敷 金	340,500	340,500	0	100.0
長期貸付金	500,000	500,000	0	100.0
保 険 積 立 金	354,120	27,240	326,880	*****
資産の部合計	107,740,594	80,162,046	27,578,548	134.4

比較貸借対照表

令和 2 年 10 月 31 日現在

科 目	負 債 の 部			
	当 期	前 期	増 減	前期比
	円	円	円	%
【流 動 負 債】	[10,241,909]	[7,771,175]	[2,470,734]	[131.8]
買 掛 金	4,064,294	2,804,018	1,260,276	144.9
短 期 借 入 金	3,000,000	0	3,000,000	
未 払 金	946,115	621,657	324,458	152.2
未 払 法 人 税 等	182,500	182,500	0	100.0
未 払 消 費 税	2,049,000	4,163,000	△2,114,000	49.2
【固 定 負 債】	[83,819,400]	[53,287,400]	[30,532,000]	[157.3]
長 期 借 入 金	71,296,000	45,996,000	25,300,000	155.0
長 期 借 入 金 役 員	12,523,400	7,291,400	5,232,000	171.8
負 債 の 部 合 計	94,061,309	61,058,575	33,002,734	154.1
	純 資 産 の 部			
【株 主 資 本】	[13,679,285]	[19,103,471]	[△5,424,186]	[71.6]
(資 本 金)	(20,000,000)	(20,000,000)	(0)	(100.0)
資 本 金	20,000,000	20,000,000	0	100.0
(利 益 剰 余 金)	(△6,320,715)	(△896,529)	(△5,424,186)	(705.0)
繰 越 利 益 剰 余 金	△6,320,715	△896,529	△5,424,186	705.0
純 資 産 の 部 合 計	13,679,285	19,103,471	△5,424,186	71.6
負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	107,740,594	80,162,046	27,578,548	134.4

比 較 損 益 計 算 書

科 目	当 期	前 期	増 減	前期比
	円	円	円	%
【純 売 上 高】	[120,311,449]	[152,630,763]	[Δ32,319,314]	[78.8]
温泉の素売上高	116,693,667	147,872,522	Δ31,178,855	78.9
化粧品売上高	3,617,782	4,758,258	Δ1,140,476	76.0
売上値引戻り高	0	Δ17	17	
【売 上 原 価】	[35,368,675]	[38,296,987]	[Δ2,928,312]	[92.4]
期首棚卸高	10,683,911	8,793,719	1,890,192	121.5
温泉の素仕入高	32,638,167	39,434,887	Δ6,796,720	82.8
化粧品仕入高	2,348,873	604,810	1,744,063	388.4
外注費	0	299,535	Δ299,535	
仕入値引戻し高	0	Δ152,053	152,053	
合 計	(45,670,951)	(48,980,898)	(Δ3,309,947)	(93.2)
期末棚卸高	10,302,276	10,683,911	Δ381,635	96.4
売上総利益	(84,942,774)	(114,333,776)	(Δ29,391,002)	(74.3)
【販売費及び一般管理費】	[97,359,723]	[108,678,575]	[Δ11,318,852]	[89.6]
営業損失	(12,416,949)	(Δ5,655,201)	(18,072,150)	(Δ219.6)
【営業外収益】	[7,659,044]	[1,432,240]	[6,226,804]	[534.8]
受取利息	514	531	Δ17	96.8
受取配当金	0	10	Δ10	
売電収入	1,170,210	1,379,977	Δ209,767	84.8
雑収入	6,488,320	51,722	6,436,598	*****
【営業外費用】	[472,253]	[396,815]	[75,438]	[119.0]
支払利息	472,253	396,815	75,438	119.0
経常損失	(5,230,158)	(Δ6,690,626)	(11,920,784)	(Δ78.2)
【特別損失】	[11,528]	[14,759]	[Δ3,231]	[78.1]
固定資産売却損	11,528	14,759	Δ3,231	78.1
税引前当期損失	(5,241,686)	(Δ6,675,867)	(11,917,553)	(Δ78.5)
法人税住民税及事業税	182,500	182,500	0	100.0
当期損失	(5,424,186)	(Δ6,493,367)	(11,917,553)	(Δ83.5)

比較販売費及び一般管理費

科 目	当 期	前 期	増 減	前期比
	円	円	円	%
広 告 宣 伝 費	847,388	1,747,184	△899,796	48.5
荷 造 運 賃	2,489,750	3,273,828	△784,078	76.1
研 究 開 発 費	20,460	48,574	△28,114	42.1
役 員 報 酬	2,910,000	5,910,000	△3,000,000	49.2
給 与 手 当	50,403,213	46,612,597	3,790,616	108.1
退 職 金	1,352,500	0	1,352,500	
雑 給	62,501	16,100	46,401	388.2
法 定 福 利 費	5,670,834	4,040,767	1,630,067	140.3
福 利 厚 生 費	2,271,308	3,948,009	△1,676,701	57.5
減 価 償 却 費	9,141,441	12,555,179	△3,413,738	72.8
修 繕 費	914,500	1,500,041	△585,541	61.0
事 務 用 品 費	879,124	1,081,536	△202,412	81.3
消 耗 品 費	2,979,231	5,680,187	△2,700,956	52.4
水 道 光 熱 費	468,077	463,088	4,989	101.1
旅 費 交 通 費	2,574,430	5,485,143	△2,910,713	46.9
支 払 手 数 料	1,167,608	978,627	188,981	119.3
租 税 公 課	1,021,611	1,153,474	△131,863	88.6
交 際 接 待 費	410,602	334,766	75,836	122.7
保 険 料	3,118,340	3,968,792	△850,452	78.6
通 信 費	228,663	503,857	△275,194	45.4
諸 会 費	171,400	97,000	74,400	176.7
車 輛 費	5,700	0	5,700	
新 聞 図 書 費	24,522	122,864	△98,342	20.0
地 代 家 賃	7,092,464	8,245,974	△1,153,510	86.0
燃 料 費	520,239	425,005	95,234	122.4
分 析 研 修 費	28,500	382,075	△353,575	7.5
管 理 諸 費	56,553	57,513	△960	98.3
雑 費	528,764	46,395	482,369	****
合 計	(97,359,723)	(108,678,575)	(△11,318,852)	(89.6)